

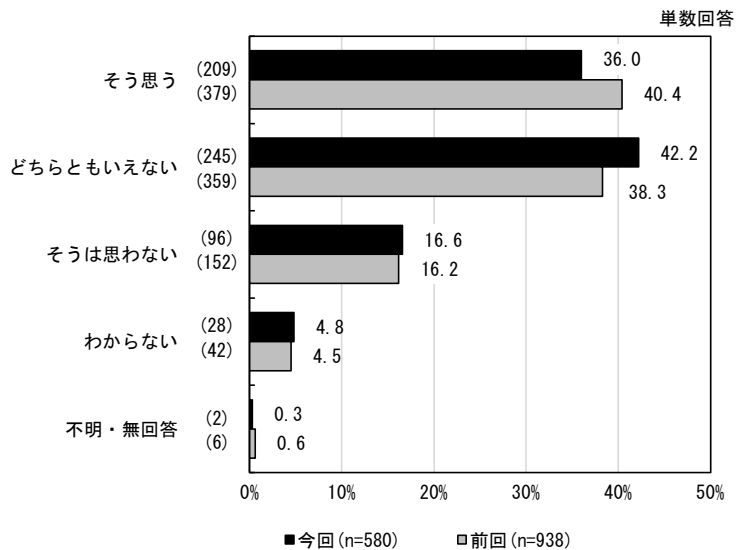
人権意識調査報告書概要版

調査の内容

- 調査対象者 18歳以上の北足立郡内(13市1町)に在住する市町民
- 対象人数 1,760人
- 抽出方法 令和6年9月1日時点の住民基本台帳から無作為抽出(人口比に基づき各自治体の抽出数を決定後、年齢構成比、性別比に応じて抽出)
- 調査方法 郵送配布・回収、インターネット回答、無記名回答
- 調査期間 令和6年10月1日～10月31日(前回調査は令和元年に実施)
- 回収結果 回収数 580件 回収率 33.0%
- 市町別抽出数 さいたま市700件、川口市310件、鴻巣市60件、上尾市120件、草加市130件、蕨市40件、戸田市70件、朝霞市70件、志木市40件、和光市40件、新座市90件、桶川市40件、北本市30件、伊奈町20件

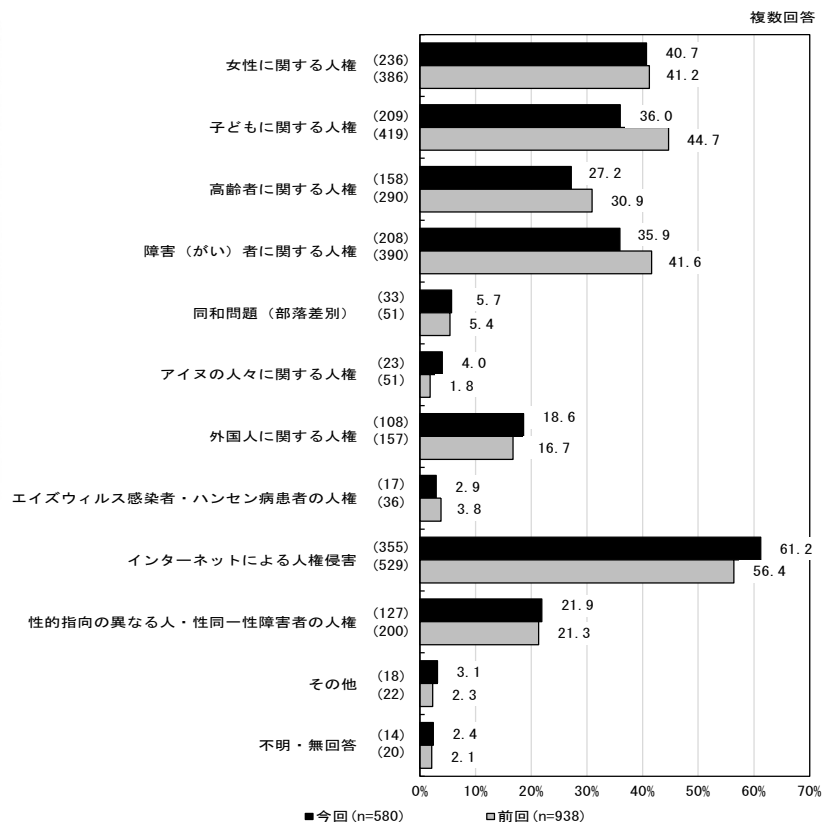
◆ 今の日本は、基本的人権が尊重されている社会だと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」が36.0%と、「そうは思わない」の16.6%を大きく上回っている。また、「どちらともいえない」は42.2%と最も高くなっている。前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっている。



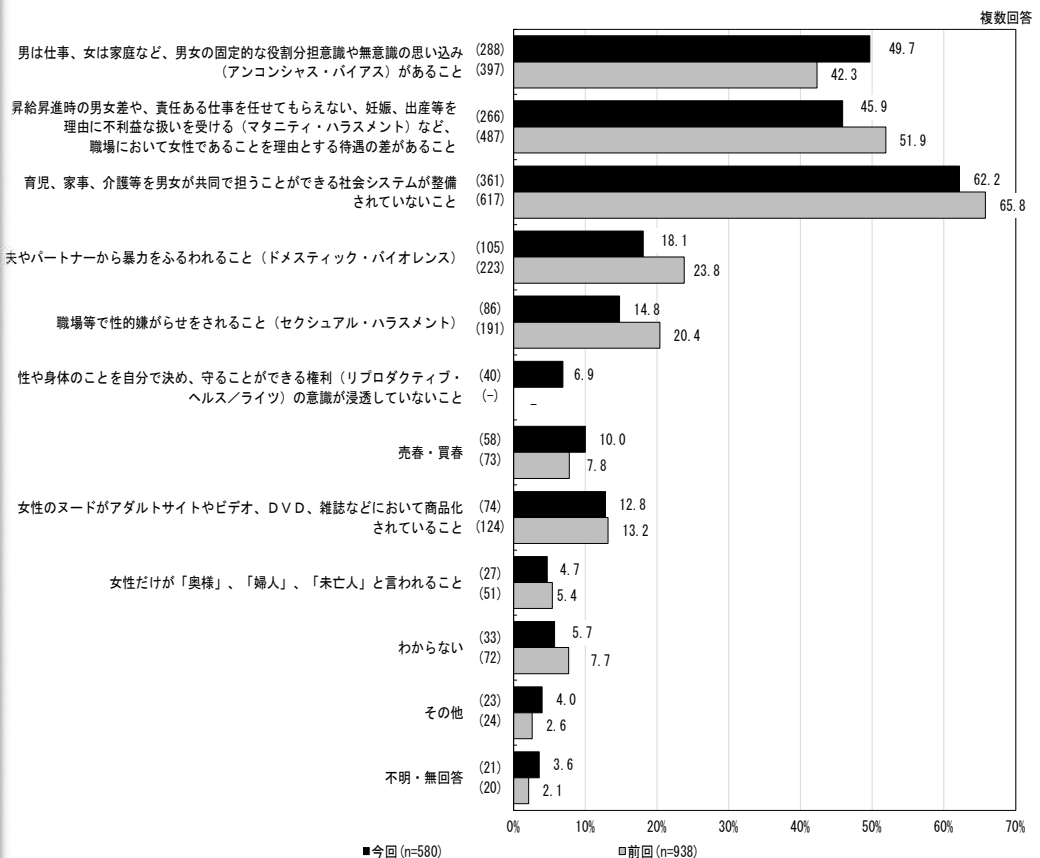
◆ 日本の社会には、人権にかかわるいろいろな問題がありますが、あなたが特に関心をお持ちのものを選んでください。(〇は3つまで)

「インターネットによる人権侵害」が61.2%と最も高く、次いで「女性に関する人権」が40.7%、「子どもに関する人権」が36.0%と続いている。前回調査と比較すると、「子どもに関する人権」が8.7ポイント、「障害(がい)者に関する人権」が5.7ポイント減少している。



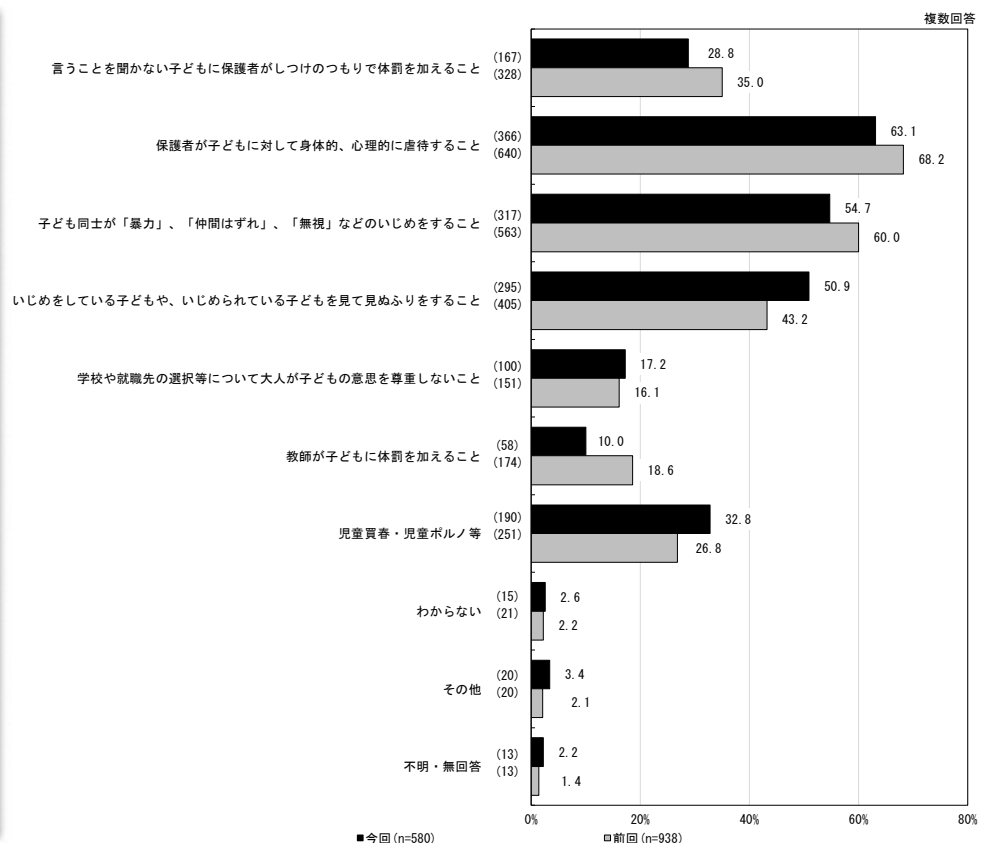
◆ 女性に関する事柄で、人権上、特に問題があると思われるのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

「育児、家事、介護等を男女が共同で担うことができる社会システムが整備されていないこと」が62.2%と最も高く、次いで「男は仕事、女は家庭など、男女の固定的な役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）があること」が49.7%、「昇給昇進時の男女差や、責任ある仕事を任せてもらえない、妊娠、出産等を理由に不利益な扱いを受ける（マタニティ・ハラスメント）など、職場において女性であることを理由とする待遇の差があること」が45.9%と続いている。前回調査と比較すると、「男女の固定的な役割分担意識や無意識の思い込みがあること」が7.4ポイント増加、「職場において女性であることを理由とする待遇の差があること」が6.0ポイント減少、「夫やパートナーから暴力をふるわれること（ドメスティック・バイオレンス）」が5.7ポイント減少、「職場等で性的嫌がらせをされること（セクシュアル・ハラスメント）」が5.6ポイント減少している。



◆ 子どもに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

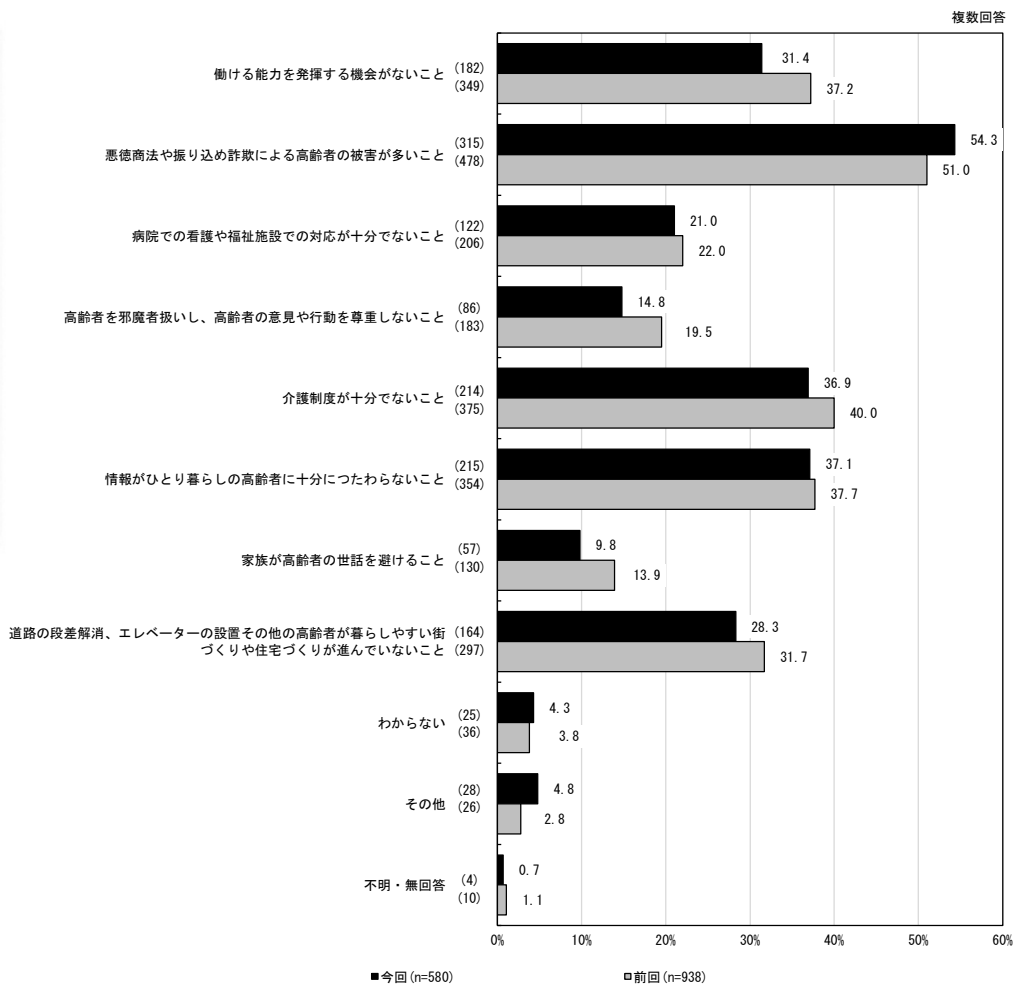
「保護者が子どもに対して身体的、心理的に虐待すること」が63.1%と最も高く、次いで「子ども同士が『暴力』、『仲間はずれ』、『無視』などのいじめをすること」が54.7%、「いじめをしている子どもや、いじめられている子どもを見て見ぬふりをすること」が50.9%と続いています。前回調査と比較すると、「いじめをしている子どもや、いじめられている子どもを見て見ぬふりをすること」が7.7ポイント増加、「児童買春・児童ポルノ等」が6.0ポイント増加、「教師が子どもに体罰を加えること」が8.6ポイント減少、「子ども同士が『暴力』、『仲間はずれ』、『無視』などのいじめをすること」が5.3ポイント減少、「保護者が子どもに対して身体的、心理的に虐待すること」が5.1ポイント減少している。



◆ 高齢者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

「悪徳商法や振り込め詐欺による高齢者の被害が多いこと」が54.3%と最も高く、次いで「情報がひとり暮らしの高齢者に十分につたわらないこと」が37.1%、「介護制度が十分でないこと」が36.9%と続いています。

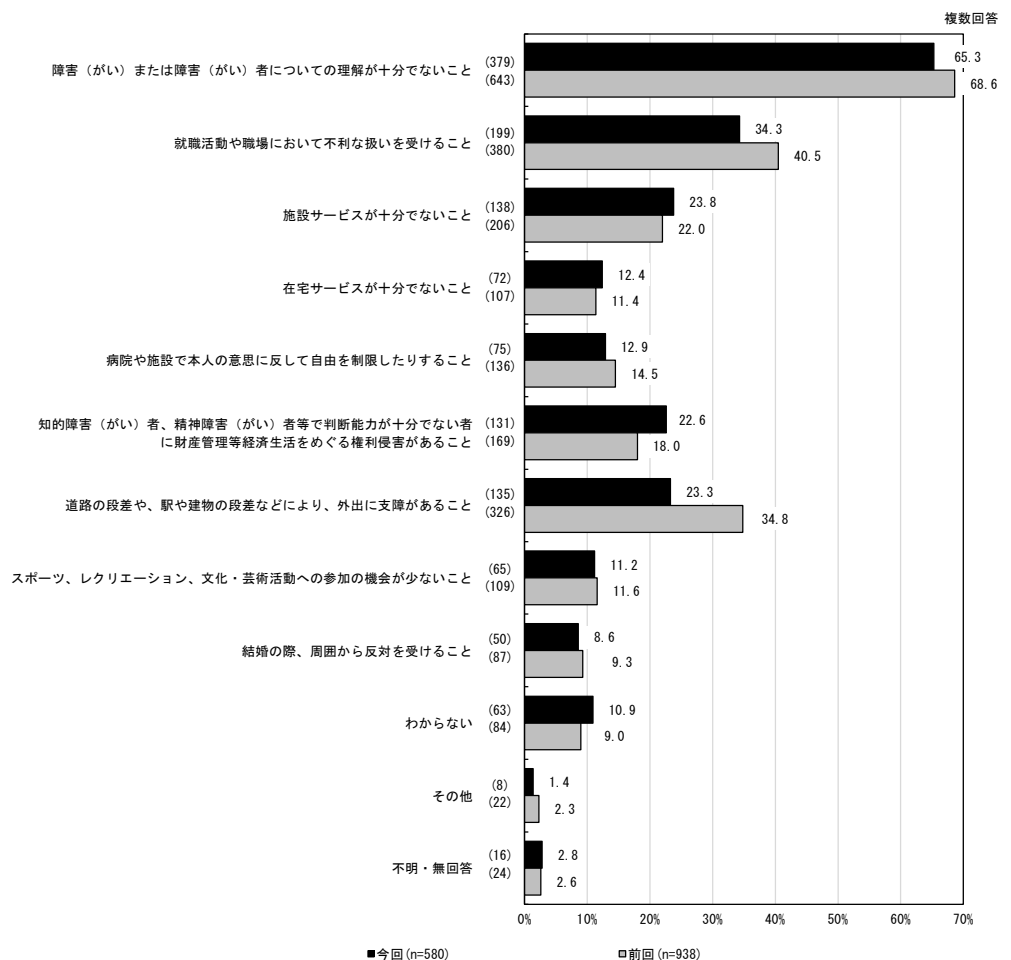
前回調査と比較すると、「働ける能力を発揮する機会がないこと」が5.8ポイント減少している。



◆ 障がい者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

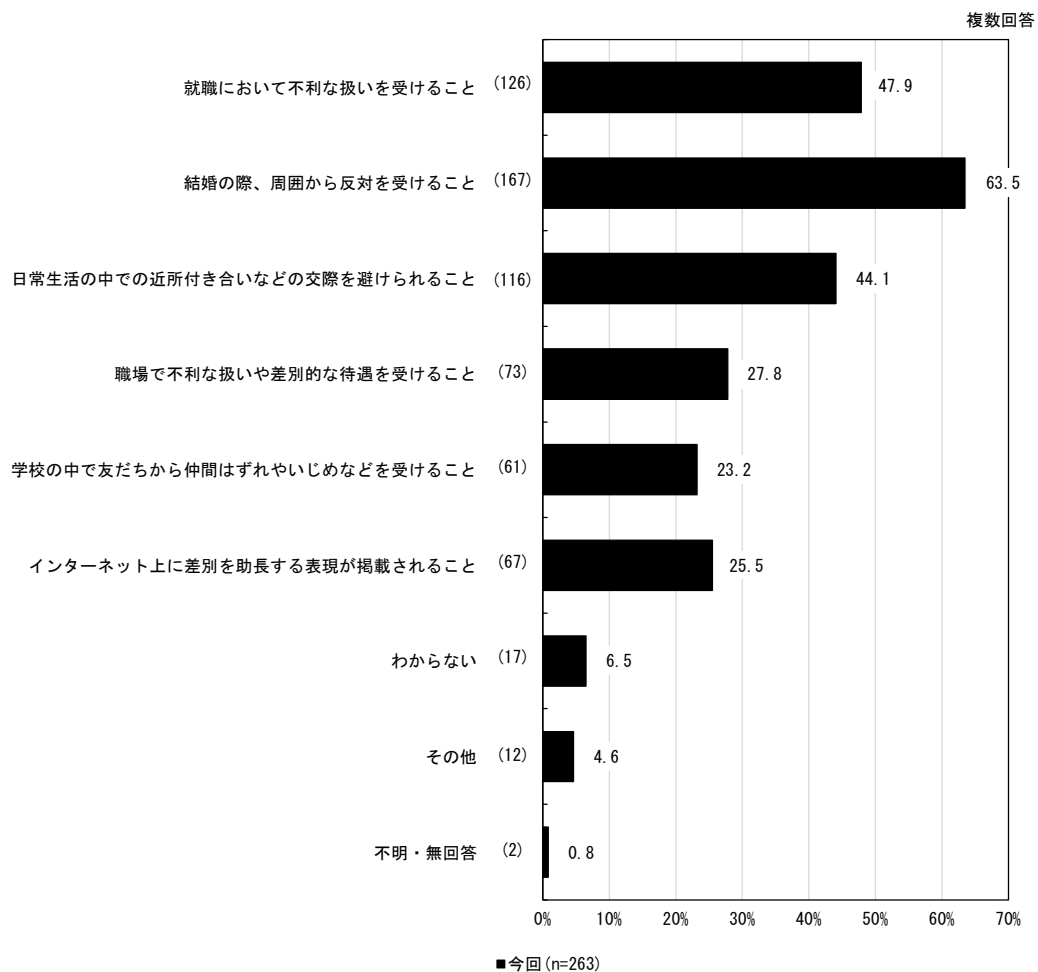
「障害（がい）または障害（がい）者についての理解が十分でないこと」が65.3%と最も高く、次いで「就職活動や現場において不利な扱いを受けること」が34.3%、「施設サービスが十分でないこと」が23.8%と続いている。

前回調査と比較すると、「道路の段差や、駅の建物の段差などにより、外出に支障があること」が11.5ポイント減少、「就職活動や現場において不利な扱いを受けること」が6.2ポイント減少となっている。



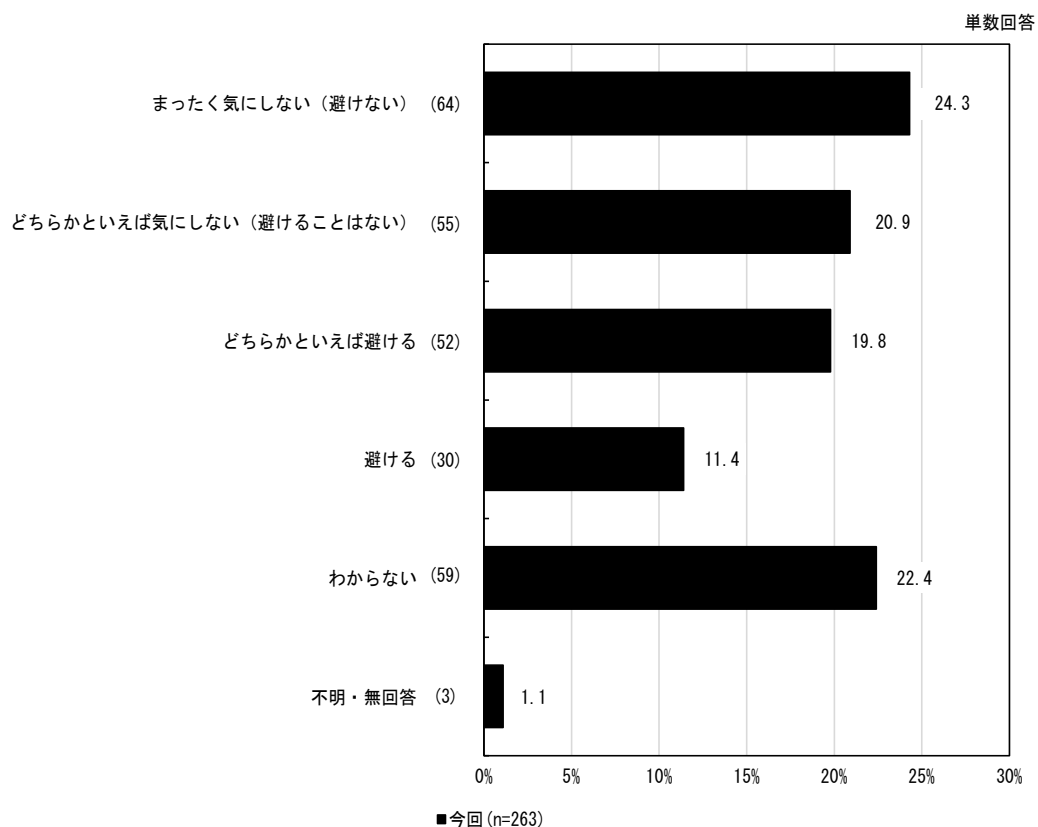
◆ 同和問題に関する事柄で、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

「結婚の際、周囲から反対を受けること」が63.5%と最も高く、次いで「就職において不利な扱いを受けること」が47.9%、「日常生活の中で近所付き合いなどの交際を避けられること」が44.1%と続いている。



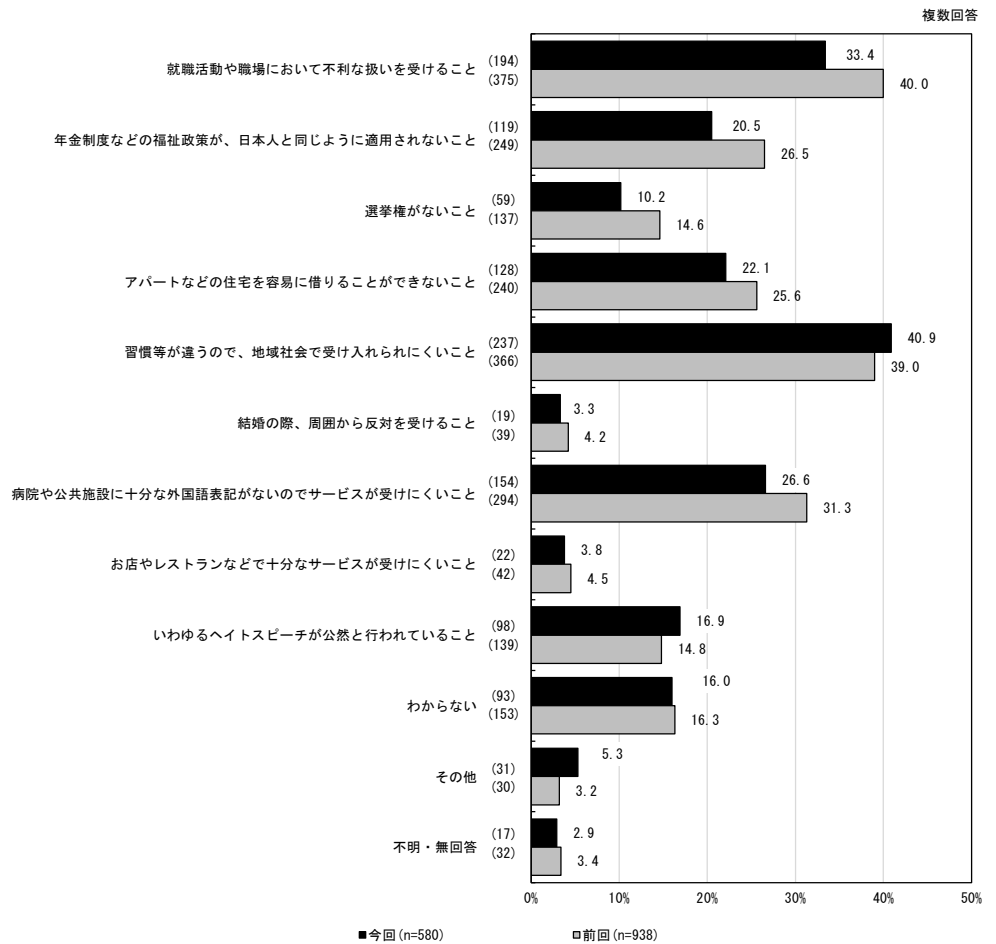
◆ あなたは、住宅や生活環境を選ぶ際に、同和地区であった場合、避けることがありますか。（〇は1つ）

「まったく気にしない（避けない）」が24.3%と最も高く、次いで「わからない」が22.4%、「どちらかといえば気にしない（避けることはない）」が20.9%と続いている。



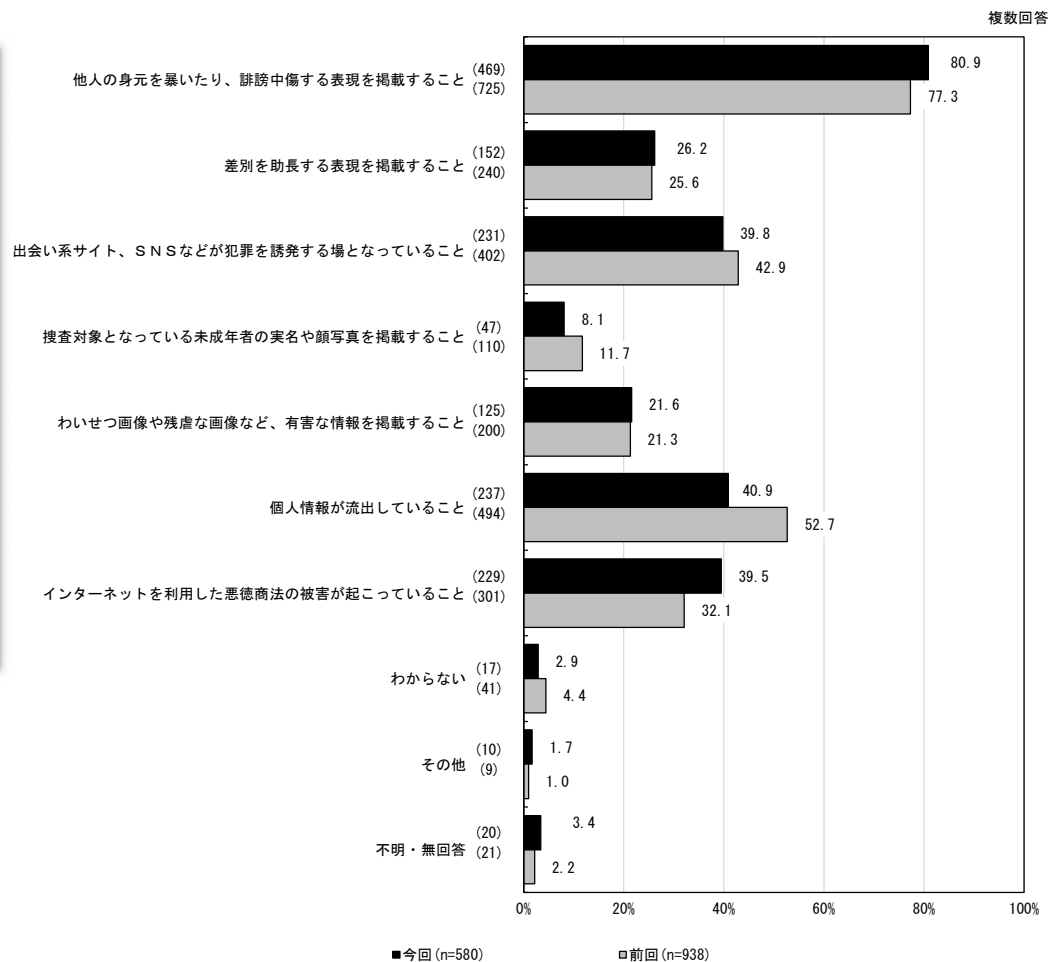
◆ 日本に居住している外国人に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

「習慣等が違うので、地域社会で受け入れられにくいこと」が40.9%と最も高く、次いで「就職活動や職場において不利な扱いを受けること」が33.4%、
「病院や公共施設に十分な外国語表記がないのでサービスが受けにくいこと」が26.6%と続いている。
前回調査と比較すると、「就職活動や職場において不利な扱いを受けること」が6.6ポイント減少、「年金制度などの福祉政策が、日本人と同じように適用されないこと」が6.0ポイント減少となっている。



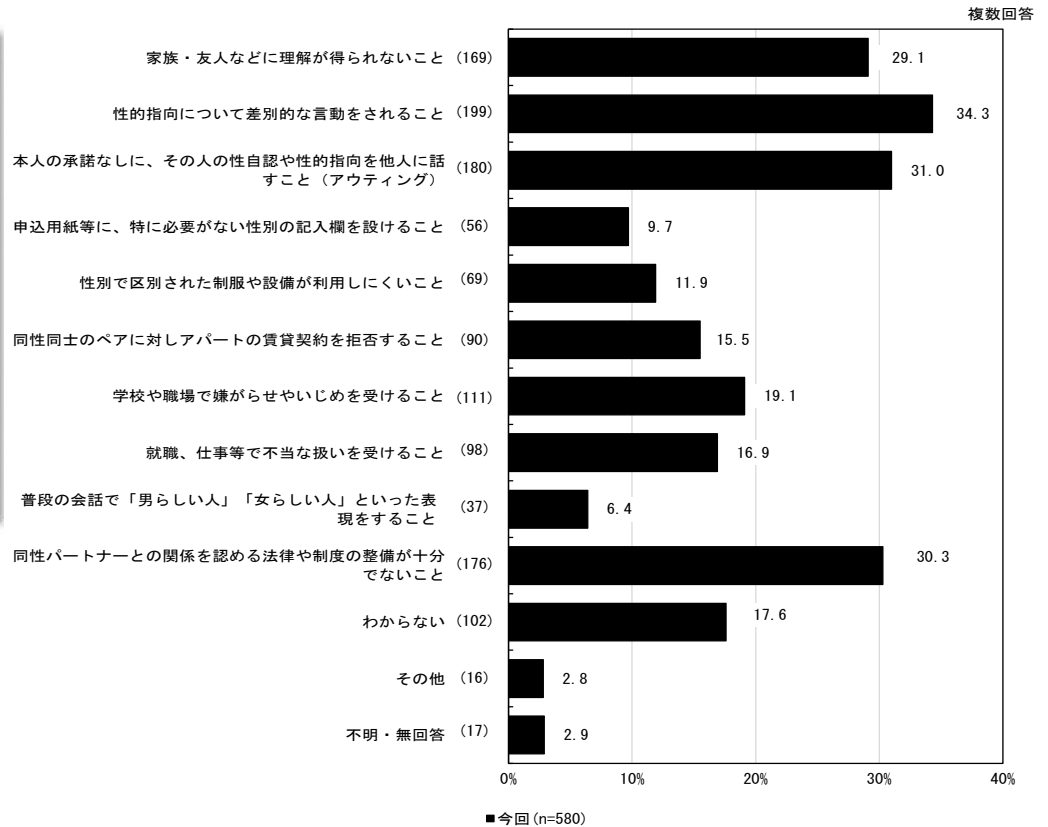
◆ インターネットに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

「他人の身元を暴いたり、誹謗中傷する表現を掲載すること」が80.9%と最も高く、次いで「個人情報流出していること」が40.9%、「出会い系サイト、SNSなどが犯罪を誘発する場となっていること」が39.8%と続いている。
前回調査と比較すると、「インターネットを利用した悪徳商法の被害が起こっていること」が7.4ポイント増加、「個人情報流出していること」が11.8ポイント減少している。



◆ 性的マイノリティ(LGBTQ等)の人権に関する事柄について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。
(〇は3つまで)

「性的指向について差別的な言動をされること」が34.3%と最も高く、次いで「本人の承諾なしに、その人の性自認や性的指向を他人に話すこと(アウティング)」が31.0%、「同性パートナーとの関係を認める法律や制度の整備が十分でないこと」が30.3%と続いている。



◆ 今後、市町が人権問題の解決に向けて、取り組むべきことについて、あなたのお考えに近いものはどれですか。
(〇は3つまで)

「人権侵害を受けた人を救済する制度の充実」が37.9%と最も高く、次いで「社会的に弱い立場にある人に対する支援、救済策の充実」が37.8%、「幼児期から、多様な個性を認めあえる教育の推進」が37.4%と続いている。
前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっている。

